

●總選舉の結果 (三)

▲鳥取縣 山口源十郎全
 ▲島根縣 山根 儀重全
 由谷 義治全
 三好榮次郎中 山根 儀重全
 ▲秋田縣 中 隆三本 神田清兵衛全
 井出繁三郎全 池田 龍治全
 村山喜一郎全 藤田 源平全
 信太義右衛門全 町田 忠治全
 ▲福井縣 山本條太郎本 谷熊五郎右衛門全
 河崎 清全 土生 彰憲
 谷口字衛門憲 猪野毛利榮中
 ▲石川縣 永井柳太郎憲 室木彌次郎政
 堀 善幸本 青山 憲二全
 米原於見男全 佐藤 賢憲
 ▲富山縣 佐藤球三郎憲 木村小左衛門全
 依 孫一全 古川 清政
 原 夫次郎本 櫻内 幸雄全
 平田民之助全
 ▲岡山縣 岡田 忠彦中 小橋三衛全
 星島 二郎全 犬養 毅全
 高草美代藏全 湛増 庸一全
 西村丹次郎全 土居 通憲全
 清水 長郷本 小川郷太郎中
 ▲廣島縣 早速 整爾憲 河野 曉全
 横山金太郎全 山道 襄一全
 金田平兵衛全 荒川 五郎全
 渡邊 伍政 島居 哲全
 栗延享太郎全 吉田 眞策全
 望月 圭介全 井上 利八草
 湯淺 凡平草 梅田 寛一本
 ▲山口縣 秋田實之助本 長岡 外史中
 兒玉 右二中 古林 新治本
 永田新之允憲 堀 清平憲
 渡邊 祐策政 藤田 包助全
 大岡 育造全
 ▲和歌山縣 中村啓次郎本 岡崎 邦輔政
 岡田 豊吉々 松山常次郎全
 中村 鏡全 田淵 豊吉中
 ▲徳島縣 海原 清平本 原田佐之治全

谷原 公全 秋田 清草
 高島 平吉全 生田 和平七
 ▲香川縣 田中 定吉七 三善 清之全
 三上 忠造全 山下 谷次全
 戸澤民六郎憲 小西 和憲
 松田 三徳中
 ▲愛媛縣 杉 宜 陳本 成田 榮信本
 小野 寅吉全 大宰 孫九全
 岡田 温中 村上紋四郎憲
 河上 哲太七 高山 長幸全
 佐々木其司全
 ▲高知縣 中谷 貞頼憲 下元鹿之助全
 濱口 雄幸全 小野 義一七
 傍土 定治七 大石 大本
 ▲福岡縣 中野 正剛草 古味喜代治憲
 吉田 磯吉全 河波流治郎全
 坂井 大輔七 野田卯太郎全
 坂梨 善全 青柳卯太郎全
 赤間嘉之吉全 山口 龍造全
 神崎 勳全 山口 龍太郎全
 中村 清造全 内野辰次郎中
 山崎達之輔全 有馬 頼憲全
 大内 暢三草 大里廣次郎草
 宮崎松太郎憲
 ▲大分縣 箕浦 勝人憲 中野猪之助全
 重松 重治全 金光 庸夫本
 元田 肇全 木下謙次郎全
 吉良 元夫全 松田 源治全
 ▲佐賀縣 副島 義一中 田中 文二中
 川原 茂輔本 中野 實憲
 加藤十四郎憲 西 英太郎全
 (以下、面へ)

若尾 幾造政 川口 義久
 ▲長崎縣 志波安一郎(除く)
 ▲群馬縣 木暮 正一政 青木 山平
 ▲千葉縣 鈴木 隆政 鈴木久次郎
 ▲茨城縣 河野 正義憲 高野 毅
 ▲三重縣 横山 一格中 横山 一夢
 竹澤 太一本 竹原 朴一
 安林 庸三本 沼田嘉一郎
 ▲愛知縣 丹下茂十郎本 桐生 悠々
 (訂正の分)

青年の志氣を鼓舞することは、畢竟するに自ら青年の心を持ち、其青年の心を自ら鼓舞し、青年の陣頭に立つて奮闘すること以外ならない。是が眞實に青年を指導するリーダーの心である。大言壯語青年を鼓舞して大鼓を叩く徒の如きは是れ一種のデマゴグのみの極言すれば是れ青年を喰ひ物にせんとするもののみ。

人は上より指導すべきものにあらず、須らく中より指導すべし。況んや獨立自主の精神溢るる血氣の青年を指導せんとするに於てをや。

のみならず、今日の青年は昔の青年のやうに單純でない。是れは時代と境遇の然らしめた所であつて、其事がよいにしても將又悪いにして、既に實際がさうである以上如何ともすることが出来ないものである。

従つて今日の青年は單純な頭で彼等を指導せんとする老人に對し何等の同情をも持たなければ、何等の敬意をも拂はないのである。

青年の指導者は須らく青年の味方にならねばならぬと云ふが、此態度には未だ煮切らない所がある。味方である。

Rua B. de Carvalho No. 5
 Telephone No. 156 BAURÚ

CASA OKASIMA
 Caixa Postal 14
 Est. C. Cezar Sorocabana

Monção, C. Cezar

運搬用
 貸自動車業
 市内アラタダレブナリカ三七
 電話 シダレデ...三三五〇

原村喜之助

食料品
 雜貨品
 水谷商店

農産物仲買
 委託販賣

日本各種
 食料品
 種子物
 岡嶋商店

▲ベビーダス
 ▲農産物
 ▲委託販賣

ひらた旅館
 主 平田 崎 太郎
 館主 平田 崎 太郎
 パウル市ノロカバナ驛真上

東京館
 電話シダレデ一四七六番
 ルアマウアー九二番
 聖市ノロカバナ驛前

日光館
 榮門 松
 ナントス市ブラツサ、デ、ジョ
 ゼーゴニフアシオ五十一

Pensão José Yoshizaqui
 御旅館
 丁寧 清潔 懇切
 吉崎重藏
 サンタクリス、ド
 リオバルド

成功館
 内國産經節製造元
 古謝 將 義
 電話二〇〇八番
 ナントス市ラルゴセツテ
 デセツランブロー一五

御旅館旭
 野口喜平治
 電話シダレデ一〇二
 聖市コンセルレイロアルタード街一番(コンデ板上)
 カルソナ兩階よりの電車は三九番を御便宜に致候

實の生るころ

(三) とき男

嗚呼は何と云つても不可能です。斯く云はねばならぬ僕の心の内を察してね和子さん御願です。父様の仰せの通り嫁つて下さい。和子さん筆持つ僕の手はブルブルと振えて、夢の様な在りし昔を想ふと悲憤の情を禁ずることが出来ません。僕が日本に居たら、今更そんなことを云つたつて仕方ありません。僕の此手紙を見て和子さんがどんなにか、嗚呼僕は何も書かず元気が無くなりました。時は過ぎたのです、仕方ない様に、希望の日、計畫の夜、契つた暁、互の胸の血潮は躍つて實行の二字に備へ弱者は眞に此の世の惨です。和さん忘れぬやらの三年昔の彼の夜、橋の袂に、若き燃ゆる血潮に喜びに満ちて空想した幸福な將來は二人の今の身の上です、嗚呼今は何も忘れませう。男に生れた僕は萬事もう冷淡でなければ成らぬ成りました。

彼等二人の戀は夢から飄落されたのだ。

父親への言ひ譯、待ち焦れた人よりの涙の知らせ、夫は萬事此世を暗みにして仕舞つたのだ。不幸の子、呪はれた子、其夜和子は聲もオロ／＼泣き通した。

此二人は幼ない自分から互に親しい仲であつた、隣同志で學校も同年兩人共首席と云ふのが、幼な心の、戀心の、親し心の、發端であつた。十七と過ぎ十八も暮れて希望に満ちた二人の胸と心に、青春の潮の衝動が波さざり、夫が何時しか春の海の様な穏やかさに返つた。二人の心には云ひ知れぬ、嬉しさが満ちたのだ。

和子の両親は夫と覺つて二人を信する一方から黙認し、のみならず母は確く夫と決めたのだつた。然し道雄の両親には尋うした、反對する理由があつた。

二度目の妻道雄の爲めに繼母の或る野心、繼母の親戚に當る榮子に對する猛烈なる母の意見は、父の亡き人の忘れ形見、といふ愛撫的に許さんとする心を鎮めるべく充分であつた。

日伯詩壇

午後後の産科院

強く降つた雨の午後

光るスリガラス明を

紺青の空に

太陽が銀色に輝く、

活々とした雨後の緑樹、

此所マテルニグデーに

爽やかな色深よひ、

いと忙がはし氣に出入する

オートモベルの響、

時折けたたましく叫ぶ

赤子の泣聲、

小走りに廊下を過ぎる

白衣の姿、

窓近くの二條の電線に

満ち溢る雀二つ、

樂しむが如く、

戀をささやくが如く

蒼穹の彼方を眺めて思ひます

樹の間に渡る柔かな陽の輝き栗色に磨かれた板の間に映りて美しくもまた美しく、

外に内に斯うした、陽気な色を流す、然し、私は思つた、

「かつては」幾人かの難産婦をして死産兒の此の室にあつたことを、

自由の闘士 泡影子 見よ嬉々として掃蕩より歸る數多の家族を少年を少女を一日の勞働を終り彼等の住家へ歸る一一群の闘士。見よ後より續く數多の馬車を人々

今彼等は住家へ歸る今彼等は街へと急ぐ倉庫へと急ぐ廣き丘腹の工場へと。見よ遙か赫煙を揚げる漢々と來る馬車の連綿を取巻くを見よ、車上の少年を見よ南地の赫々たる太陽に黒く輝く彼等の眼は自由闘士の苦心を語る。

彼等の鞭音は永遠への「働くもの勝利」を語る雄々しき自由の闘士敬意を表して再び仰げ彼の腕の日にやけて黒き彼の眼の底深く光ることよ而して見る、限りなき愛は光は、彼等の瞳に輝く。

記せよ同胞、時代の先驅者アマゾンへ進む疾走者を今彼等に總ての榮譽を捧げせよ貴き犠牲の花を捧げ送らん哉！此先驅者此選ばれたる自由の闘士を。進む鐵路の軌りに先輩の「祖國の爲め」に血を流せし呻吟を聴せ、君の進む珈琲園にそして又豆畑に、また水稲田に、君は先輩の祈りを聞き、君は先輩の呻吟を聞く。

君の進む諸土の下には幾多の先達の屍があり、動い血痕がある。高き殿堂に輝く夜の先を見よ見よ！燦として輝く清夜の星を而して更に地下の呻吟を聞け。(カムピナス、九二四、六、九)

Pensão e Armazem de Seccos e Molhados (D) DAGATA 長田商店 島原旅館 雑貨店

女中入用 高給支拂ふ。御旅館 常盤 在サンパウロ

尋人 本籍 廣島縣山縣郡加計町津波 本籍 全 佐々木作市 長沼彌三郎 右兩名の現住所承知致したいが御承知の方は御知らせ下さい。 大正十三年五月三十日 在サンパウロ 帝國總領事館

病虫害予防及驅除法 第一號 桑葉 第二號 桑葉 第三號 桑葉 第四號 桑葉 右便覽農家の參考に資する爲め一般營業者に無料にて配布すべしに付希望者は所用の便覽番號を記入し郵券二百ノース封入封筒面に「農家便覽の件」と記載し住所姓名を明記の上當館へ申込られたし。 大正十三年五月三十日 在サンパウロ 帝國總領事館

土地 一、面積 七テアルクレス。 二、位置 パウル線より二ツ目驛 バウリスタ線ゴヤナス驛より三キロメートルの所。 三、全面積の七割は畑地栽培に適す。御希望の方は下名へ御問合せ下さい。 パウル線驛四六八番 澤尾磯七

業車働自賃 Garage Congresso Praça João Mendes elephon e Central 81

GARAGE NORMAL Tel, Cidade 56 Pra ça da Republica 43

Egreja Japonesa Rua Conde Sarzedas 23 Caixa 1114 S.Paulo 市 聖 日 本人 基 督 教 會 歡 迎 牧 師 伊 藤 八 十 二 假 會 堂 聖 市 コ ン デ 街 廿 三 番 郵 函 一 一 一 四

廣島屋旅館 麻州 カンボグランド驛前 小川源右門 電話セントラル五八一九

日本旅館 ノロエスタ線バウリス驛前 玉比久 孟德 沖山 心平 大福旅館 リンス驛ルイス、ガーマ街 鈴木昌吉

Semente de algodão da M. Silveira & Cia 綿種子販賣 州政府保証のボルバ式消毒法に依り消毒した棉種子のノロエスタ地方一手販賣店シルベイラ商會の種子を取次販賣致します。 ノロエスタ線グワイサラ驛 相馬 速

